

The British Way: Kenya イベントカード

K1. アンビル作戦

ナイロビから撤収：Nairobi からマウマウコマを全て除去し、忠誠に変更する。パイプラインを右に1マス移動する（拠点を除去することに政治意志+1）。

無差別掃討：Nairobi にマウマウコマ 2 個を配置し、抵抗方向へ1段階移動させる。

K2. ジョモ・ケニヤッタ

ジョック・スコット作戦で逮捕：Nairobi からゲリラを全て除去し、忠誠方向へ1段階移動する。

物議を醸した裁判：Nairobi にゲリラ 1 個を配置し、抵抗方向へ1段階移動する。

K3. 補給部門

マウマウ能力

脆弱な補給線：補給には Nairobi と拠点の間の各スペースにマウマウ支配が抵抗が必要。

支援ネットワーク：補給において各拠点につき2リソースを獲得。

K4. ラリの虐殺

殺戮の連鎖：テロマーカー 1 個を行政区 1 箇所に配置してそこを中立に変更する。次に相手プレイヤーはそこにゲリラまたは警察を1個配置できる。

K5. 法定地帯

英国能力

禁止区域が拡大：空襲はスペース2箇所まで選択できる。

禁止区域が制限：空襲は密林山地スペースしか選択できない。

K6. 自警団

保護区を守る：任意の場所（プレイ外でも可）にいる警察3個を英国支配の保護行政区へ望むように配置する。

悪用によりゲリラの徴募が発生する：各保護スペースに置かれたテロマーカーをそれぞれゲリラ1個に置き換える。

K7. 偽装ギャング

英国能力

元ゲリラの追跡者：密林山地の掃討はキューブ1個につきゲリラ1個を活動状態にして、更にゲリラ1個を除去する。

再訓練：英国の展開はキューブを配置または兵員の移動のいずれかしか行えない。

K8. エブリン・ベアリング

非常事態を宣言：パイプラインを右に1マス移動する。スペース2箇所で開催または掃討を行える。

反乱が拡大：マウマウは任意の行政区2箇所ですべてゲリラを1個ずつ配置できる。

K9. ジョージ・アースキン

新しい作戦計画：英国は限定オペレーション2回を行う。次にパイプラインを1段階左に移動できる。

虐待阻止に失敗：兵員とテロのあるスペースがある場合、政治意志を1下げる。

K10. 武器不足

マウマウは辛うじて武装している：ゲリラが3個以上いる各スペースからゲリラ1個をそれぞれ除去する。

警察署襲撃：マウマウは警察のいるスペース1箇所ですべてゲリラを2個まで配置できる。

K11. スワイナートン・プラン

英国能力

土地を忠誠主義者達に：報奨はスペース 2 箇所を選択できる。

限定的な改革：報奨ごとに、マウマウは密林山地 1 箇所にゲリラ 1 個を配置できる。

K16. 王立アフリカライフル連隊

経験豊富な部隊：英国はスペース 1 箇所に兵員 4 個を配置し、次にそこで限定オペレーション 1 回を行う。

現地住民を虐待：兵員のいる行政区 1 箇所を抵抗に変更し、そこにテロマーカー 1 個を配置する。

K12. フードを被った男たち

マウマウを特定：行政区 2 箇所のゲリラを全て活動状態にする。

情報提供者を排除：マウマウと警察がいるスペース 1 箇所で警察 1 個を除去し、そのスペースを抵抗に変更する。

K17. ケニア警察予備隊

入植者の警察：各非保護行政区に、任意の場所（プレイ外でも可）にいる警察 1 個をそれぞれ配置する。

対テロ自警団：各非保護行政区にいるゲリラを 1 個ずつ除去し、その行政区を抵抗に変更する。

K13. ラックー家殺害

入植者が奮起する：非保護行政区 1 箇所を忠誠に変更し、次に利用可能態から警察を 2 個までそこに配置する。

入植者が兵員を要求：マウマウはスペース 1 箇所の英国兵員を任意の非保護行政区 1 箇所へ移動できる。

K18. ブリッツ作戦

禁止区域を掃討：英国は密林山地 1 箇所を掃討し、次にそこを空襲する。

ゲリラは逃走：各密林山地にいるゲリラを全て潜伏状態にする。

K14. ワルヒウ・イトテ

降伏を説得：各密林山地からゲリラ 1 個を除去する。

チャイナ將軍：密林山地 1 箇所に拠点とゲリラをそれぞれ 1 個ずつ配置する。

K19. 「1 マイルの更地」

ゲリラを森林に封じ込める：密林山地 1 箇所に隣接する全てのスペースに英国コマがある場合、その密林山地にある拠点 1 個を除去する(+1 政治意志)。

住人立ち退きに憤慨：保護行政区 1 箇所を抵抗に変更する。

K15. ナイロビ

街頭捜索：英国は Nairobi にキューブを 4 個まで配置し、次にそこで掃討を行う。

ゼネスト：マウマウは Nairobi にゲリラ 1 個を配置し、次にそこで無償のテロを行う。

K20. 降伏手続き

「グリーン・ブランチ」プログラム：ゲリラと兵員のいるスペースを 2 箇所まで選択してゲリラを 1 個ずつ除去する。

不信と拒絶：マウマウは無償の集結をスペース 2 箇所で行う。

K21. 「逃走により射殺」

叛徒の捕虜が情報を提供：英国はスペース 1 箇所から強襲を行い、次にそこにいるゲリラ全員を活動状態にする。

死人に口なし：兵員と一緒にいるマウマウゲリラ 1 個を除去することで全てのゲリラを潜伏状態にする。

K26. ホラ拘留キャンプ

過酷な収容施設：兵員のいるスペース 1 箇所から拠点 1 個を除去する(政治意志 +1)。次に暴動判定を行い、その結果がパイプライン値未満なら政治意志を 2 下げる。パイプラインを 1 マス右に移動する。

K22. デダン・キマティ

裁判にかけられ絞首刑：英国の支配スペース 1 箇所から拠点 1 個を除去する (+1 政治意志)。

KLFA 元帥：マウマウは無償の限定オペレーション 2 回を実行できる。

K27. 保護村

迅速な移転：パイプラインを右に 1 マス移動し、次に英国は移住をスペース 2 箇所まで行える。

マウマウが浸透：移住により除去された 1 人口値を再配置し、次にその選択スペース 1 箇所にゲリラ 1 個を配置する。

K23. 集団立ち退き

ハイランドから退去：非保護行政区スペース 2 箇所を忠誠に変更する。パイプラインを右に 1 マス移動する。

強制的に保護区へ：移住により除去された 1 人口値を再配置し、次にその選択スペース 1 箇所にゲリラ 1 個を配置する。

K28. 宣誓の儀式 マウマウ能力

「宣誓を違える」：宣誓は英国支配のスペースを選択できない。

広範な宣誓：宣誓は居住スペースを 2 箇所まで選択できる。

K24. 労働党

改革を推進：英国は展開を行い、次に報奨を行う。

弾圧を暴露：政治意志を現在のパイプライン値だけ下げ、次にパイプラインを 1 マス左に移動する。

K29. キクユ族の忠誠心

英国に協力：任意の場所（プレイ外でも可）の警察 3 個を英国支配の任意の保護行政区に配置する。

マウマウの標的にされる：マウマウは 2 箇所までのスペースで無償のテロを行える。

K25. マククリーン調査

将校への責任追及：政治意志を 2 上げる。更にパイプラインを 1 マス左に移動する。

残虐行為の継続：暴動判定を行うが、結果がパイプライン値未満なら政治意志を 2 下げる。

K30. 殺害された首長

人望のある酋長が殺される：抵抗スペース 1 箇所を忠誠に変更し、利用可能から警察 1 個をそこに配置する。

フルヒウ・ワ・クングー殺害：マウマウがいるスペース 1 箇所から警察 1 個を除去し、そのスペースを抵抗に変更する。

K31. ケニア土地自由軍

マウマウ能力

空腹と絶望：再配置フェイズで、マウマウは無償の集結を行えない。

英部隊を回避する：襲撃はスペース2箇所まで選択できる。

K32. 人種差別的宣伝

敵の非人間化：政治意志を1上げる。

英国の残虐行為が明らかになる：政治意志をバイブライン値だけ下げる。

P33. プロパガンダ！

政治意思ステップを実行後、勝敗チェックを行う。

どちらのプレイヤーも勝利せず、またこれが最終プロパガンダでなければ、プロパガンダラウンドを続ける。

P34. プロパガンダ！

政治意思ステップを実行後、勝敗チェックを行う。

どちらのプレイヤーも勝利せず、またこれが最終プロパガンダでなければ、プロパガンダラウンドを続ける。

P35. プロパガンダ！

政治意思ステップを実行後、勝敗チェックを行う。

どちらのプレイヤーも勝利せず、またこれが最終プロパガンダでなければ、プロパガンダラウンドを続ける。